

【研究課題名】 社会人基礎力自己評価の推移 ー看護専修学校3学年の比較ー

【研究機関名・長の氏名】 三重中央医療センター附属三重中央看護学校 田中 滋己

【研究代表者名・所属】 新屋 君香 三重中央医療センター附属三重中央看護学校教員

1. 研究の目的

看護専修学校、各学年の社会人基礎力の年間推移を知り、社会人基礎力に影響を与える要因について検討する。また、社会人基礎力を育成するための教育的支援を考えることを目的としています。

2. 研究対象者

西暦2018年度、当校に在籍していた1年生78名、2年生75名、3年生82名の内、研究同意書が得られた者かつ、今回の研究に対する情報公開+拒否機会（オプトアウト）に申し出がなかった者。

3. 研究の方法

社会人基礎力（3つの能力、12の能力要素）自己評価結果を、学年ごとの差異をKruskalWallis検定で多重比較し、有意差が観察されれば多重検定をHolm法で解析し、P値0.05未満を有意差ありとします。

4. スケジュールあるいは研究機関

西暦2019年6月24日～西暦2019年12月31日

5. 個人情報の取り扱い

学生からは口頭及び文書にて同意を得ています。さらに情報を公開し、研究参加の拒否、撤回ができるようにしています。また、研究対象者の秘密保護に十分配慮すると共に、本研究の目的外に本研究で得られた情報を利用しません。

6. 医学・看護上の貢献

看護専修学校3学年の社会人基礎力の推移について、現状を把握し分析することで、今後の各学年に応じた看護学生を育成するための教育的支援に活かされることに繋がり、本研究の意義は大きいと考えます。

☆本研究について、研究計画や関係する資料や情報を知りたい場合は、他の学生の個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。また、研究成果は学会等で発表されますが、その際も学生は特定されません。

上記の研究に対して情報の利用を見合わせたい場合は、以下にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

〒514-1101 三重県津市久居明神町 2158-5

三重中央医療センター附属三重中央看護学校 教員 新屋 君香

TEL：059-259-1177